

物価高騰と地域経済

～市民の暮らしを守り、持続可能な平川市の未来へ～

1 物価高騰の背景（世界情勢と経済の動き）



ウクライナ情勢
(2022年以降)



中東情勢の悪化
(イラン情勢など)



円安の進行



エネルギー価格の上昇



ナフサ不足・価格高騰
(石油化学製品の原料)

原材料費・資材費・エネルギー価格の上昇
→ コストプッシュインフレ

2 市民生活・地域経済への影響

市民生活への影響



ガソリン
価格の上昇



電気代の
上昇



食料品価格
の上昇



実質所得の減少
外食・外出の控え
高齢者の年金の実質的
な目減り

消費の縮小・市内経済循環の低下

地域経済への影響



建設業・塗装業
資材不足・工事遅延・入札不調



農業
肥料・農業資材の高騰
農家所得の減少



物流・運輸業
燃料費の上昇



飲食業・小売業
コスト増・客数減・宴会需要の低下



ねぶた団体
資材価格の上昇・運営負担の増加
地域文化・コミュニティへの影響

3 このままでは…（懸念される連鎖）

市民の実質
所得の低下

消費の減少

事業者の
売上減・経営負担増

雇用環境の
悪化

地域経済
全体の縮小



長期化すれば、
市の財政運営にも影響

4 市の現状とこれまでの主な支援

これまでの支援（主なもの）

- 水道基本料金の減免（12か月間・全世帯）
- 子育て世帯・低所得世帯への給付金
- 保育料・子ども医療費の無償化
- 農業用ハウス等の復旧支援
- 園地づくり事業補助金
- 中小企業向け特別保証制度 など

市の認識

- 物価高騰の影響は広く及んでいる
- 現時点で市独自の追加対策は行わないが、状況を注視
- 国・県の支援と連携し、必要な支援を検討
- 市民・事業者の声を聞き、地域経済の状況把握に努める

5 今後検討すべき対策（提案）



平川市限定
商品券の配布
(給付型)



農業資材
支援の拡充



燃料・光熱費
支援



ねぶた団体
への支援



市民・事業者への
実態調査の継続



国の交付金
財政調整基金など
多様な財源の活用

6 未来に向けて ～ピンチの中にもチャンス～

- 国民スポーツ大会による交流人口の増加
- 平川ねぶた・猿賀の祭りなど地域資源の活用
- インバウンド需要の拡大
- ふるさと納税の堅調
- AI・半導体関連企業の好調による税収への期待
- 体験型観光（りんご狩り・ねぶた体験・温泉など）の推進

平川市の
魅力発信と
経済活性化へ



平川市

人・自然・文化が輝く
ふるさと ひらかわ

市民の暮らしを守り、地域の活力ある未来をともに創る

～ 住みたい 訪れたい 応援したい 平川市へ ～